

2026年度 サステナビリティアクションプラン

部署名： 関西事業部

	課名	内外区分	マテリアリティ (重要課題)	SDGs目標	サステナ影響	リスク	機会	コミットメント	具体的アプローチ (アクションプラン)	成果指標
1	顔料・スペシャリティ原料課	外部の課題	気候変動への取組み	7.(エネルギーをみんなに。そしてグリーンに)	GHG排出量	自動車材料市場における競争激化、顧客要求の高度化への対応遅れ、欧州ELV規則の変化	軽量化・低燃費ニーズの高まりを背景とした環境負荷低減材料需要拡大	高機能素材の供給・用途拡大を通じた、気候変動への対応および環境負荷低減への取組み	発泡材料の海外展開を通じ、自動車部材の軽量化に資する材料供給、および用途展開に向けた取組みを推進する	販売実績に加え、用途展開および顧客提案の推進状況、並びに新規取引機会の創出状況
2	顔料・スペシャリティ原料課	外部の課題	健康で豊かな生活への貢献	12.(つくる責任、つかう責任)	汚染防止と資源循環	生産能力制約、供給体制の不安定化による機会損失	メーカーとの強固な関係性、環境配慮型原料への需要拡大	高機能素材の供給・用途拡大を通じた、気候変動への対応および環境負荷低減への取組み	無公害型原料の供給および用途展開に向けた取組みを推進する	販売数・導入実績に加え、用途展開および供給体制の強化に向けた取組みの推進状況、並びに新規取引機会の創出状況
3	顔料・スペシャリティ原料課	外部の課題	気候変動への取組み	7.(エネルギーをみんなに。そして8.(働きがいも経済成長も)	GHG排出量	生産能力制約、供給体制の不安定化による機会損失	メーカーとの強固な関係性、省エネ・遮熱ニーズの高まり	高機能素材の供給・用途拡大を通じた、気候変動への対応および環境負荷低減への取組み	遮熱性能向上に資する塗料原料の供給および用途展開に向けた取組みを推進する	化石原料とは相対的に環境負荷が少ない低炭素製品の販売機会追求、普及促進状況
4	大阪衛生材料課	外部の課題	技術革新による商いの進化 安定的な調達供給	7.(エネルギーをみんなに。そして13.(気候変動に具体的な対策	技術革新 バリューチェーン	バイオマス原料のコスト競争力、市場受容性の不確実性	環境負荷低減材料需要拡大を背景とした新規市場の創出	生物・植物由来の原料を用いた化学品の開発および供給を通じた、環境配慮型化学品の安定供給体制の構築および普及への取組み	マスマランス方式によるバイオマス由来等の原料を使用した高機能樹脂の販売を通じ、環境配慮型衛生材料向け製品の供給および用途展開に向けた取組みを推進する	販売・導入実績に加え、用途展開および提案活動の推進状況、並びに新規取引機会の創出状況